

オフィシャルスポンサー契約を締結

みんなで 千葉ロッテマリーンズを 応援しよう



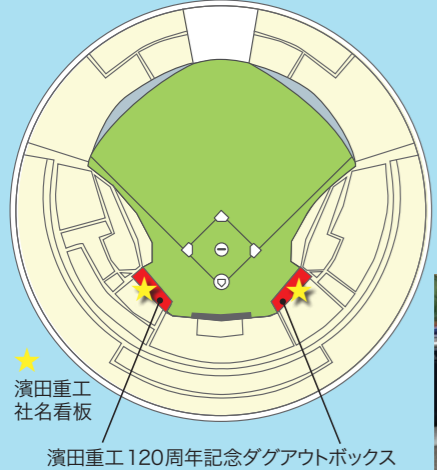
千葉ロッテマリーンズを 応援しよう

ZOZOマリンスタジアムへのアクセス



最寄り駅のJR京葉線「海浜幕張」駅からバスで約6分、徒歩なら約15分でスタジアムに到着。君津支店からはJR総武線も便利です。「幕張」「幕張本郷」「稲毛」各駅からスタジアム行きのバス便も。羽田空港からは「海浜幕張」駅まで空港リムジンバスを使うこともオススメです

濱田重工120周年記念ダグアウトボックスと社名看板はココ!



ダグアウト真後ろ上部に設置された新しい観戦ゾーンが「濱田重工120周年記念ダグアウトボックス」。5人用のグループ席が、一・三塁側それぞれに10ボックスずつ設置されています



濱田重工は、2019年シーズンから3年間、プロ野球パ・リーグの千葉ロッテマリーンズ（以下、千葉ロッテ）とオフィシャルスポンサー契約を締結しました。そこで、野球ビギナーの当社社員2人が千葉ロッテの本拠地・ZOZOマリンスタジアムで試合を応援。「濱田重工120周年記念ダグアウトボックス」をはじめとする、球場とチームの魅力を紹介します。

君津支店 総務・人事グループ
平野 舞由子さん
2015年入社、千葉県富津市出身

球場に足を運んだのは、今回が初めて。これを機に、生まれ育った千葉県のチームである千葉ロッテを応援していきます

イスは回転式なので、ボールの行方を自在に追えます。座り心地も抜群。後ろの壁面には濱田重工の社名広告が掲げられています



本社 広報グループ
前田 麗保さん
2016年入社、佐賀県鳥栖市出身
千葉ロッテの試合応援は初めてでしたが、行き届いたファンサービスのおかげで、とても楽しく観戦することができました



ダグアウトボックスのテーブルには当社社名と、千葉ロッテのユニホームを着たココちゃんも!

な野球観戦が楽しめます。それでいて防球ネットによる打球対策が万全なので安心です。グループで気兼ねなく観戦できるのもうれしいところ。一般の座席とは比べものにならない快適な座り心地のイス、ドリンクホルダー付きの広くて便利なテーブルと、とてもゆったりとしたぜいたくな環境です。

臨場感と一体感が味わえる 「濱田重工120周年記念 ダグアウトボックス」

千葉ロッテは、臨場感あふれるボールパークの実現を目的に、2019年シーズンから3タイプの新座席を設けました。5人掛けのダグアウトボックス席もその一つで、当社も1ボックスを取得しています。選手や監督などが控えているダグアウトの真後ろ上部なので、選手の姿や声がすぐそば。グラウンドに近く、エキサイトイン

創業120周年の節目に会社ロゴマーク、社名表記をリブランディングした濱田重工。本拠地のZOZOマリンスタジアムを改修した千葉ロッテ。両者の記念が重なった昨年、千葉ロッテサイドから打診を頂き、スポンサー契約が成立しました。「ダグアウトボックス」のネーミングライツを取得し、「濱田重工120周年記念ダグアウトボックス」と命名。壁面とテーブルに会社ロゴを掲げることで知名度とイメージを上げ、採用活動や社員の一体感醸成につなげたいと考えています。

千葉ロッテマリーンズと スポンサー契約を結んだ狙いは?

濱田重工は、海外を含め全11拠点のうちの2拠点を千葉県に置いており、同スタジアムは、君津支店と舞浜営業所の中間に位置しているという地縁があります。スポンサー契約以降、当社のWebサイトのアクセス数が急増し、さまざまな問い合わせがあるなど、反響は上々。千葉ロッテファンや千葉県内の高校生をはじめ、多くの方々に注目されています。



私たちも応援!

当社の千葉ロッテのファンに
球団や選手の魅力、エールを語ってもらいました。



いつしか球団の考え方で好きに

本社・新入社員
深町 葉月さん

ファン歴は4年。鈴木大地選手を好きになったのがきっかけで千葉ロッテを応援するうちに、球団の考え方やファンの応援も好きになって、とりこになりました。

今はキャプテンではありませんが、鈴木大地選手のキャプテンシーが大好きです。優勝してビールかけをして



いる姿が見たいので、ぜひ優勝してほしいです。

球団キャラクターのマーくん(右)、リンちゃん(左)と共に

声を中心とした応援に一体感

営業企画部・東京営業所
筒井 孝和さん

ファンになったのは、一番強かった15年前。東京ドームでアルバイトをしていた大学時代に、全12球団を見て最も印象に残ったチームでもあります。

一番好きなのは、福浦和也選手です。千葉県出身のフランチャイズプレーヤーで、昨年に2,000本安打を達成。「Mr. ツーベース」として二塁打を量産しました。

球団と行政一体の地域密着策を展開していることや、声中心の応援も魅力。まずはAクラス入りを願い、応援しています!



子どもたちもロッテ戦を観戦しました

選手とファンとの一体感がすごい

君津支店 溶銑精錬課
猪 竜也さん

2005年に交流戦・日本シリーズ・アジアシリーズと年間タイトルを総なめにして以来、ずっとファンです。当時は渡辺俊介選手、今は2,000本安打を達成させた福浦和也選手を応援しています。



試合観戦し、最高の盛り上がり感動したことが一番の思い出

選手とファンとの一体感がすごく、ファンを大切にしていることが、何より魅力。今年こそ、日本シリーズまで上りつめて、井口監督を胴上げしてください! マウエ↑

短期決戦に強いロッテを再び!

八幡支店・安全衛生グループ
穂吉 哲さん

家族で36年前からファンです。荻野貴司選手が大好きで、昨年ケガで離脱後、チーム成績が低迷したため、今年こそ活躍してほしいです。家族は、福浦和也選手と、選手会長の鈴木大地選手を特に応援しています。引退された大村三郎(サブロー)選手も大好きでした。

熱い応援ビジターパフォーマンス、勝利の2次会など、盛り上がりは最高です。令和元年、下克上の再現で日本一に! チーム戦略部に期待します。

わが家は千葉ロッテグッズでいっぱい



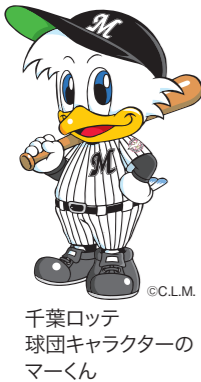
テレビに映る社名看板に注目!

君津支店長
中村 圭一さん



3月29日のシーズン開幕戦。満員の観客がひしめくスタジアムで、選手を間近に見つ「濱田重工のロゴと社名」を見たときは、正直ゾクゾクとしましたね。ダグアウトボックスのテーブルに載っている当社コーポレートキャラクターのココちゃんも、背番号120でかわいいですよ。

ZONOマリンスタージアムでの試合はテレビで観戦していますが、プレーより社名が映るのを追いかけてしまいますね。千葉ロッテの成績とともに、濱田重工の知名度がますます高まってくれば、こんなにうれしいことはありません。頑張れ、マリンスター! 頑張れ、ハマダ!



ホームゲームで勝利したときの恒例行事「We Are」。選手とファンが一体となる、千葉ロッテならではの光景

千葉ロッテ担当者に聞く!

ZONO
マリンスタージアムへの
ご来場を
お待ちしております!



「12球団の中で一番迫力がある」とよく言われる、マリンスターズの応援は注目ポイントの一つです。試合の開始から終了まで、熱い応援を送ってくださるファンの思いは、どこにも負けません。

平日のナイターは仕事帰りのサラリーマンの方が多いですが、土日・祝日にはファミリーでお越しくださる方が非常に増えています。さまざまなイベントや球場グルメ、かわいくユニークなマスコット、また試合中に打ち上げられる花火(1回につき300発)など、野球以外の楽しみが多いのもZONOマリンスタージアムの特徴です。

もちろん、プレーも見どころいっぱい。今年ドラフト1位で入団した藤原恭大選手から、今シーズンでの引退を表明している福浦和也選手まで、井口監督の下、一丸となり「マウエ↑」を目指しています。濱田重工の皆さんも、ぜひ球場にお越しになって応援してください。

マリンスターファン
ビジター必見!

ZONOマリンスタージアムでの観戦の楽しみ方

球場グルメ

ZONOマリンスタージアムにはおなかをすかせて行こう!



まず、外せないのは「選手プロデュースメニュー」各種(写真左)。球団キャラクター・マーくんの顔型カステラ「マーくんかすてら」(写真右)



豊富な選手プロデュースメニュー

応援グッズ

12球団イチとも言われる熱い応援を体感しよう!

今シーズンの千葉ロッテのロゴは「マウエ↑」。7回の攻

撃前に飛ばす風船やユニホームなどの応援グッズを豊富にそろえている「マリンスター」では、球団の歴史に触れることもできます。お気に入りの千葉ロッテグッズを探してみてくださいね。



タオルを買って応援しよう

「We Love Marines」。歌詞は入場ゲートなどで配布されている応援ガイドに掲載されており、スタジアムビジョンにも映し出されるので、うる覚えでも大丈夫。「海浜幕張」駅の発車メロディーにも、この曲が使われています。

高らかに歌おう球団応援歌

「We Love Marines」。歌詞は入場ゲートなどで配布されている応援ガイドに掲載されており、スタジアムビジョンにも映し出されるので、うる覚えでも大丈夫。「海浜幕張」駅の発車メロディーにも、この曲が使われています。

テレビ観戦

バッテリーボックスが映ったら後の広告にも注目を!

ダグアウトボックス席の壁面に掲げた社名広告。実はこれ、当初の想像以上に目立っています。選手がバッテリーボックスに入ると必

ず映り込み、ピッチャー越しにも見ることができま。今シーズンの社名広告の前で、どんな名プレー、名シーンが生まれるでしょうか!?



濱田重工の広告が映っています

情報収集

球団公式SNSをチェックして千葉ロッテ愛を深めよう!

試合日程や選手についてなど、最新情報は球団公式SNSでチェックを。試合中には見られない選手のオフの姿を見ることができ、インスタグラムも必見です。また、「マリンスター公式YouTubeチャンネル」は12球団イチの再生回数を誇っているそう。球団Webサイトには、応援グッズや球場グルメなどの情報も詳しく掲載されています。

